

質問通告書

令和3年8月

番号	質問議員 (申告時間) 【質問方式】	質問要旨
1	永澤由利 (60分) 【一問一答】	<p>1 コロナ禍による市民生活への現状と対策について コロナ禍で市民をどう守るのかを問う</p> <p>(1) 新型コロナワクチンの接種者の現状を問う</p> <p>(2) 新型コロナウイルス感染症の影響を受けた企業への支援策を問う</p> <p>(3) 新型コロナウイルス感染症の影響を受けた市民からの相談内容について問う</p> <p>2 協働のまちづくりについて</p> <p>(1) 市長の評価と成果を問う</p> <p>(2) 地域協働体のかかわりについて問う</p> <p>3 女性活躍支援について</p> <p>(1) 男女共同参画の現状と課題を問う</p> <p>(2) DVの現状を問う</p> <p>(3) 教育現場での男女共同参画の現状と課題を問う</p> <p>4 市の農業施策の展開について</p> <p>(1) 生産者の所得向上について問う</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 令和2年産米集荷実績は ・ 主要園芸品目の販売実績と戦略は <p>(2) 雪害被害農家の支援について問う</p> <p>(3) 女性の就労の支援策について問う</p>
2	勝浦伸行 (60分) 【一問一答】	<p>1 財政状況について</p> <p>(1) 勝部市政12年間の行財政改革の推進、財政の健全化により強固な財政基盤をどう確立してきたのかを問う</p> <p>(2) 財政の健全化の取り組みによる主な財政指標の数値(経常収支比率、実質公債費比率、財政力指数)の改善状況について問う</p> <p>(3) 令和2年度決算を踏まえた今後の財政見通しについて問う</p> <p>(4) 上下水道事業の経営状況と今後の経営見通しについて問う</p> <p>2 中心市街地、JR一ノ関駅周辺整備について</p> <p>(1) テレワーク施設整備による中心市街地活性化の取り組みの考えを問う</p> <p>(2) NECプラットフォームズ株式会社一関事業所跡地を含む駅東口の今後の整備方針について問う</p> <p>(3) 東西自由通路の考え方、進め方について問う</p> <p>3 公共施設整備における市産材の活用について</p> <p>(1) 地域資源の有効活用は地域経済活性化にとって重要と考えるが、公共施設整備において、木造化が進まない理由について問う</p> <p>(2) 今後予定される一関小学校整備を木造化する考えはないかを問う</p>

3	千葉信吉 (40分) 【一問一答】	1 統合により閉校となった校舎等跡地利活用と新たな学校建設について (1) 閉校となった学校の跡地利用の状況は (2) 閉校校舎等の利活用の計画とその見通しは (3) 閉校校舎等に埋設してある放射能汚染土砂の把握と埋設してあることによる利活用への影響は (4) 学校の統廃合が進められている中、閉校校舎等の利活用問題が危惧されるが、どのように取り組むのか (5) 学校統合の状況と閉校となった校舎の築年数は (6) 学校統合の基準の考え方は (7) 一関小学校の築年数と体育館を含めた施設設備等の状況を把握しているのか (8) 一関小学校は建て替え時期と考えるが市の考えは (9) 新たな学校建設に向けての考え方は 2 防災・減災対策について (1) 新しい「避難情報に関するガイドライン」の内容は (2) 改正された避難情報等の周知は徹底されているのか (3) 学校が避難場所となっているが、災害対応時の開放責任者と地域との連携は図られているか (4) 避難行動要支援者などの避難困難者の把握とその対応は (5) 個別避難計画の進捗状況は (6) 防災意識の高揚と啓発活動等(地域防災訓練含め)は今後どのように取り組んでいくのか
4	藤野秋男 (40分) 【一問一答】	1 国保世帯への支援策について (1) 国保制度をどう理解し対応しているのか伺う (2) コロナ禍での支援策の状況と対応策について伺う
5	小岩寿一 (40分) 【一問一答】	1 害獣の駆除について (1) 最近の鹿、イノシシ、熊による被害状況とその詳細は (2) 被害の実態をどう捉えているのか伺う (3) 今後の対策は (4) 市役所内に害獣駆除の専門部署を設置する考えはないか 2 河川の管理について (1) 市管理河川において土砂撤去の要望は何件ほどあるか伺う (2) 市管理河川において堆積する土砂を撤去する際の問題点は何か伺う
6	那須茂一郎 (40分) 【一問一答】	1 水道料金引き上げについて 料金改定の必要性について伺う 2 バイオトイレの利用について 汚水処理に水道を使わない方策を検討すべきではないか 3 コロナ禍における事業者に対する給付金等について (1) これまで事業者に対し国、県、市で実施してきた給付金等については給付条件として、売り上げの減収3割や5割などの基準があったと思うが、厳しすぎたと思うがいかがか (2) 対象業種を限定した給付金等もあったと思うが、影響を受けた業種全てに給付すべきと思うがいかがか

7	佐藤幸淑 (60分) 【一問一答】	<p>1 SDGsの取り組みについて</p> <p>(1) SDGs未来都市等提案書作成までのプロセスを伺う</p> <p>(2) 具体的な計画の進捗状況を伺う</p> <p>(3) ステークホルダーとの連携をどのように進めていくのか伺う</p> <p>(4) 今後モデル事業に取り組む考えはあるか伺う</p> <p>(5) 小学生からSDGsに対する教育が必要と考えるが認識を伺う</p> <hr/> <p>2 地域内経済循環の取り組みについて</p> <p>(1) 一関市総合計画後期基本計画を策定するに当たって、地域内の経済循環の施策をどのように捉えて決定に至ったのかを伺う</p> <p>(2) 以前の一般質問の答弁でエネルギー代金の市外への流出が大きく課題と捉えているとあったが、その課題に対して総合計画後期基本計画にどのように反映されたかを伺う</p> <p>(3) 分野別計画において農林業分野では産直や木質バイオマスの利用拡大、工業分野ではRESASの活用という項目はあるが、目標値をどこに設定しているのかを伺う</p> <p>(4) 地域内で経済を循環させれば地域の経済や所得の向上にもつながることを今以上に企業や個人に向けて情報発信するべきと考えているがいかがか</p> <hr/> <p>3 水道事業について</p> <p>(1) 今回の水道料金引き上げの主な事由を伺う</p> <p>(2) 一関市水道事業ビジョンで水道管の耐用年数を40年から実質60年と示しているが、地域ごとで経年劣化が進んでいる事例はあるのか伺う</p> <p>(3) 人口減少が進む中で普及率を令和7年度には91.1%に上げる目標を掲げているが、一方でダウンサイジングを図る考えも示している その際の水道料金への影響を伺う</p> <p>(4) 水道事業会計における企業債残高を今後どのように考えているのか伺う</p>
8	千田恭平 (40分) 【一問一答】	<p>1 NECプラットフォームズ株式会社一関事業所跡地について</p> <p>(1) これまでの経緯は</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 意見交換会の開催状況などについて伺う <p>(2) これからの進め方は</p> <hr/> <p>2 コロナ禍における事業者への経済支援策について</p> <p>(1) 現状をどう把握しているか</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 把握の方法と結果の認識は <p>(2) 現状の支援制度の実績について</p> <p>(3) 今後の対応をどう考えているか</p> <p>(4) 一関市新型コロナウイルス感染症対策本部経営支援班の相談状況は</p>
9	金野盛志 (40分) 【一問一答】	<p>1 過疎地域持続的発展計画について</p> <p>(1) 計画期間の事業費総額は</p> <p>(2) 事業費総額のうちハード事業とソフト事業の内訳は</p> <p>(3) 過去の計画におけるハード事業とソフト事業の事業費の比率と今回の対比は</p> <p>(4) 人口減少・高齢化を踏まえた特徴は何か</p> <hr/> <p>2 指定管理と税制の課題について</p> <p>指定管理を行っている市民センター（地域協働体）には、法人市民税が課税されているが、減免措置を講じるべきと考えるがいかがか</p>

10	菅野恒信 (40分) 【一問一答】	<p>1 行政改革・集中改革プランの検証について</p> <p>(1) 国と一体の行政改革は市民の期待に応えていないと考えるがいかがか</p> <p>(2) 市民センターへの指定管理者制度の導入に係る検証をどのように行うのか伺う</p> <p>(3) 指定管理者制度は市民全体の暮らしと待遇悪化の誘因と考えるがいかがか</p> <p>2 市民に親切丁寧な市政運営について</p> <p>(1) 新年度実施の諸計画・施策は市民の理解が得られていないのではないかと考えるがいかがか</p> <p>(2) 市民の要望をもとに親切丁寧な説明と合意形成を重視すべきと考えるがいかがか</p> <p>(3) 行政は現場主義で理解を図るべきと考えるがいかがか</p>
11	岩渕優 (40分) 【一問一答】	<p>1 デジタル活用支援員について デジタル活用支援員の配置の考えは</p> <p>2 プッシュ型行政サービスについて 行政サービスを申請方式からプッシュ型へ移行する考えは</p>
12	岩渕典仁 (60分) 【一問一答】	<p>1 今後の地域経営について</p> <p>(1) 一関市は「SDGs未来都市」に選定されたが、将来的に補助金に頼らずに事業として自走する「自律的好循環の考え方」が重要と考える そこで、「SDGs未来都市」選定後の現状と課題について伺う</p> <p>(2) 一関市と和歌山県新宮市は、友好都市提携を結んだ 今後の姉妹都市、友好都市間の都市間交流について、どのような視点に立って展開していく考えか伺う</p> <p>2 教育行政について</p> <p>(1) 一関市教育振興基本計画後期事業計画(令和3年度～令和7年度)において、「新たに一部の学校で学校運営協議会制度(コミュニティ・スクール)を試行し、地域の意見を取り上げるなど、開かれた学校づくりに努める」と掲載した そこで、コミュニティ・スクール試行の現状と課題について伺う</p> <p>(2) 一関市の小規模校における部活動は、少子化により生徒数が少ないため自分が希望する競技種目がない学校が存在する また、文部科学省の中央教育審議会は、教師の働き方改革の観点から「部活動」は「学校の業務だが、必ずしも教師が担う必要のない業務」と位置づけた そこで、一関市の「部活動」の現状と課題をどのように捉えているのか伺う</p>

13	沼倉憲二 (60分) 【一問一答】	<p>1 市政運営について～勝部市政3期12年の総括～ 勝部市政3期12年の市政運営が間もなく終わろうとしており、市政運営の大きな転換期を迎えようとしている</p> <p>(1) 課題山積の中で、勇退するに至った経過は</p> <p>(2) 3期12年の市政運営の総括は</p> <p>(3) ILCを基軸としたまちづくりの総括は</p> <p>(4) 中東北の拠点都市づくり・都市間競争の総括は</p> <p>(5) 旧藤沢町との合併の総括は</p> <p>2 新しい過疎法への対応について 今までの「過疎地域自立促進特別措置法」が東日本大震災の発災により5年間延長され令和3年3月31日までとされ、新たに「過疎地域の持続的発展の支援に関する特別措置法」が令和3年度からスタートした</p> <p>(1) 今までの過疎法と新しい過疎法ではどのように異なるのか</p> <p>(2) 新しい過疎法のみなし過疎や指定要件は一関市にどのように当てはまるのか</p> <p>(3) 過疎対策事業債の活用の基本的な考え方は</p> <p>(4) 新しい過疎法に基づく「人材の確保及び育成」などのソフト事業にどう取り組むのか</p>
14	岡田もとみ (40分) 【一問一答】	<p>1 コロナ禍による児童生徒・学生支援策について 長引く「コロナ禍」で、家庭の経済状況が悪化しており、生活支援が求められている</p> <p>(1) 学生等への生活支援「第2弾」に取り組むべきと考えるがいかがか また、県産米を買い上げ、食糧支援策に取り組むべきと考えるがいかがか</p> <p>(2) 生活必需品として、生理用ショーツを含む生理用品の配布支援に取り組むべきと考えるがいかがか</p> <p>2 コロナ禍による事業者への支援強化について 新型コロナウイルス感染症の感染拡大が過去最多を記録する中、感染者数の少ない当市においても地元業者への影響は深刻なものとなっている</p> <p>(1) 小規模事業者等に対する給付制度を再度創設し、事業の継続を支援すべきと考えるがいかがか</p> <p>(2) 長期にわたる「コロナ禍」で、特に影響が大きいとされる飲食・観光・タクシーなどの業種に対して市独自の給付を行うべきと考えるがいかがか</p> <p>(3) 若者や女性などの起業を支援する制度「起業者経営安定化支援事業補助金」を創設したが、現在は打ち切られている 地域経済の活性化を図るためにも、再度募集の受け付けを行う考えはないか伺う</p> <p>3 果樹農家等への支援策について</p> <p>(1) 4月に継続的に続いた低温や霜の影響により、多くの果樹農家の収入減が避けられない状況にある 凍霜害の支援策について伺う</p> <p>(2) 野生動物から農作物を守るため、鳥獣害対策への支援が求められている 補助申請の受付が終了した電気柵の補助など、支援強化が必要と考えるがいかがか</p> <p>(3) 高温による花卉の生育障害がおきていると聞いているが、その実態の把握とその対策について伺う</p>

15	佐藤雅子 (60分) 【一問一答】	<p>1 男女共同参画社会の実現に向けた取り組みについて 平成19年度に初めて策定した「いちのせき男女共同参画プラン」、平成24年度に策定した「第2次いちのせき男女共同参画プラン」、そして「第3次いちのせき男女共同参画プラン」が令和2年度で終了したことに伴い、策定から15年が経過した。また、令和3年度から令和7年度までの5年間の「第4次いちのせき男女共同参画プラン」が策定され動き出した。</p> <p>(1) これまでの成果と課題について伺う (2) 第4次いちのせき男女共同参画プランの基本理念である「誰もが互いに認め合い 支え合い一人ひとりが輝くまちづくり」の重点施策を伺う (3) 第4次いちのせき男女共同参画プランの作成に当たりパブリックコメントやワークショップが行われたが、プラン作成にどのように取り入れたか伺う (4) 新型コロナウイルス感染症対策を踏まえた取り組みについて伺う (5) SDGsの理念を踏まえた取り組みについて伺う (6) 第1次から第3次までの「いちのせき男女共同参画プラン」の普及を市民に対しどのように浸透させてきたのか、また今後の普及啓発活動について伺う</p> <p>2 人口減少対策について 加速する少子化の要因の分析と解消策について伺う</p> <p>(1) 過去5年間の出生数と今後5年間の出生見込み数から少子化の現状について伺う (2) 移住定住促進についての現状と支援策について伺う (3) 全国的にコロナ禍で出生数が急減し、地域において少子化対策、育児支援策の拡充が急がれている中、当市において新たな支援策を打ち出す必要があると考えるがいかがか</p> <p>3 東山地域の道路事業について</p> <p>(1) 東山地域の広域基盤整備費で取り上げられている市道丸木舞川線道路改良事業の進捗状況を伺う (2) 市道松川駅館下線道路改良事業の進捗状況を伺う (3) 道路維持費として取り上げられている市道本町橋柴宿線の落石防止工事の進捗状況を伺う</p>
----	-------------------------	---